

◆◆メンバー紹介◆◆

メンテナンス女子
はなちゃん♪

今回のメンバー紹介は、入社4年目の女性メンバー、花木さんです。現在は四日市南地域の浄化槽メンテナンスを担当させていただいております。
今流行の、ドボ女(土木関係の仕事をしている女性のことを略して呼ぶそうです)のご紹介です!!

名前：花木 彩乃(はなき あやの)

出身地：愛知県 一宮市 環境新聞の筆者のひとりです(´▽`)

年齢：25歳 平成3年生まれ

職業：ディズニー訪問(笑) 好きなキャラ：ミッキーマウス♡

苦手なもの：生クリーム 特徴：事務処理 想像力が豊か 感受性が高い

■事務処理も得意で、メンテナンスメンバーのお助け役もしています

大学時代に水に関する研究をしており、水に関わる仕事がしたいと考え、東産業に入社しました。入社するまでは浄化槽のことは全く知りませんでしたが、浄化槽管理士という資格を取るために勉強をしました!(実は環境新聞の創刊号で新入社員として登場しています)いつもは浄化槽の点検をしています、実は事務処理や絵を描いたり、なにが工夫することが得意!!
この環境新聞を書いたり、メンテナンスメンバーの苦手(笑)なパソコン操作をしてくれる存在です^^



現場もメンテナンスメンバーのサポート役もします!

■お客様へメッセージ♡

眼鏡をしているときとコンタクトレンズの時があって、違う人と思われることがあります(笑)。夏は汗がすごいため、コンタクトレンズの時のほうが多いので...どちらの時の顔も覚えてもらえるとうれしいです^^

女性が現場で働くということで重い荷物を運ばなければいけなかったり、大きなものを移動したり、体力的に大変なことも多いですが、お客様が「女の子がきてくれてよかった」など、優しい言葉をかけてくださったりするのがとてもうれしいです。大変なこともあるけれど、女性の目線や長所を生かしてこれからもがんばります!!



1年目の時は川北や垂坂町などで点検していました、みなさまお元気ですか?今は四日市南部で点検をしています!

次回からの環境新聞は、東産業会報誌に統合されます。浄化槽に関する情報は、会報誌で引き続きお伝えしていきます!これからもよろしくお願いいたします!

環境新聞

第9号

2016年5月発行
発行元:株式会社東産業
住環境事業部

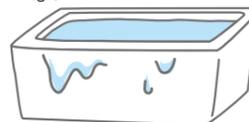
いつもお世話になっている皆様へ
伝えたい“想い”があります!

浄化槽に棲む生き物たち ~微生物編~

今回は少し難しいお話です。みなさん、浄化槽はどのように水をきれいにしているかご存知ですか? 浄化槽の種類によって違いはありますが、大きくは「物理作用」、「生物作用」、「化学作用」に分かれています。

物理作用

☆汚れを薄めたり、汚れが広がることで濃度を下げること
お風呂に絵の具を少し入れても薄まって分からなくなります



生物作用

☆微生物が汚れを食べて分解すること



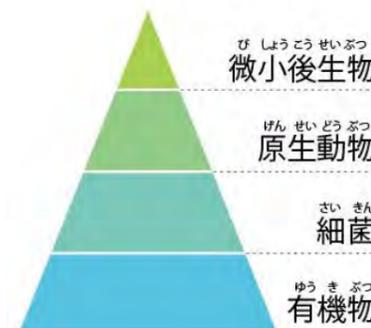
汚水を処理する微生物は1000~2000種類もいるんです!

化学作用

☆水や土壌の力で汚れを分解すること
☆薬品を使い、水を中性にしたり、有害な病原菌を殺すこと



微生物の種類

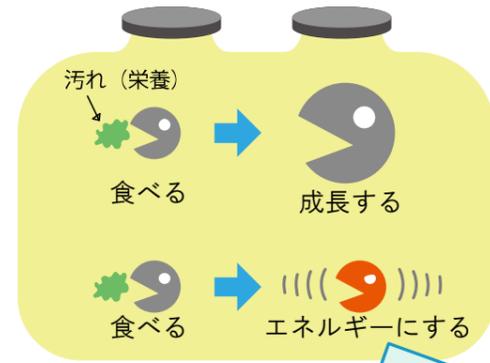


微生物の役割

浄化槽が水をきれいにする上で一番重要なものが「微生物」です。微生物は私たちの出す汚れを餌にして、浄化槽の中で生活しています。

微生物の種類は1000~2000種類と大変多く、良い微生物も悪い微生物もいます。また、生息する微生物の種類や活動も常に変化しています。

微生物にとって「**浄化槽＝生態系**」なんです。

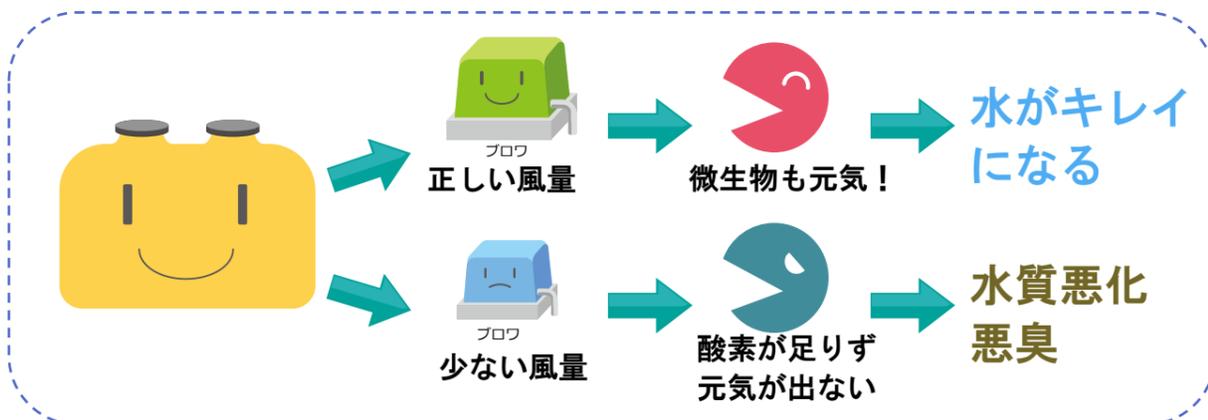


栄養をとって生活するのは私たちと同じですね！

微生物とブロー

微生物も生きものなので、私たちと同じように酸素が必要です。そのために「ブロワモーター(送風機)」を設置しています。しかしブロワが故障した時や風量(浄化槽に入れる空気量)が少ない時は酸素不足となり、微生物も活動する事ができません。つまり、水質悪化や悪臭につながるんです。

ブロワの設置は浄化槽の維持管理にとってとても大切です。定期的なブロワの清掃や風量を間違えないよう気をつけましょう！



微生物と水質

微生物は汚れた水を綺麗にしてくれますが、元気がなくなると上手く活動できずに水質悪化や悪臭の原因になることがあります。

《水質・悪臭の原因例》

- ・良い微生物の減少(悪い微生物の増加)
- ・微生物の種類の違い
- ・洗剤類の多量使用による微生物の減少
- ・流入汚泥の偏り(次ページの「浄化槽実験2」をご覧ください)

※水質悪化・悪臭の原因は必ずしも上記のみとは限りません。



もっとお客様のお役立ち&もっと環境にやさしく

浄化槽実験その2

前回の環境新聞で東産業が行っている浄化槽の改造実験のご紹介をさせていただきました。今回はもう一つ、東産業が挑戦している浄化槽の実験をご紹介したいと思います。

その名も「**し尿過多対応浄化槽開発プロジェクト**」です！！

なんだか難しい名前ですね・・・

このプロジェクトについて少し解説させてください！！



お困りのお客様の為に

小型合併浄化槽をお使いの会社や工場などは、台所やお風呂などは使用しないためトイレの使用が主になっています。その上、家庭よりも多くの方がトイレを使用するため、**トイレの汚れが多い状態**となってしまう。このような状態の浄化槽を「**し尿過多浄化槽**」と呼んでいます。

このし尿過多浄化槽の場合、みなさまも受けていただいている年に1回の法定検査で不合格になってしまうことがあり、お困りのお客様がいらっしゃいました。そんな方のために、『浄化槽を管理する会社としてなんとか力になりたい』とプロジェクトを立ち上げました。現在は、浄化槽に工夫をしたり、薬をいれたり、化学のちからを借りたり・・・試行錯誤中です！

まだまだこのプロジェクトはスタートしたばかりです！また改めて紹介させていただきます！！